



開校式



活動のねらい

- 規律ある船内生活を送るための心構えと「湖の子」体験学習の見通しをもつ。
- さまざまな学校の友だちと進んで交流を深めようとする意欲を高める。

【場所】多目的室

【時間】20分間～25分間

主な学習の流れ

- ①多目的室に班ごとに整列し、座って待つ。
※集合・整列までは、教職員が指導する。
 - ②起立・礼をし、開式の言葉を聞く。
 - ③「湖の子」周航歌『希望の船』を3番まで斉唱（合唱）する。
※CDもしくは、児童または教職員の電子ピアノによる伴奏で歌う。
 - ④着席し、「F S職員代表挨拶」「教職員代表挨拶」「児童代表挨拶」を聞く。
※児童代表者には、発表の仕方について指導しておく。
 - ⑤起立し、閉式の言葉を聞き、礼をする。
- 教職員指導内容
- ・開校式の司会・進行、放送機器および電子黒板の準備・操作はF S職員が行う。
 - ・人の話に注意を傾けて聞く心構えと態度を日常の学習指導で習慣づけておく。
 - ・「目指す児童の姿」にせまる学習航海となるように、2日間の心構えや「フローティングスクールのテーマ」を児童が意識できるようにする。
 - ・琵琶湖や島、生き物など、本物に触れることができる航海中の学習の良さを知ること
で、びわ湖学習や展望活動への意欲を高められるようにする。
 - ・安心して2日間の船内生活を過ごせるように、感動体験を共有することで、さまざまな学校の友だちと交流を深めていけるということを伝える。